令和7年度

政策1　災害レジリエンスNo.1の実現

清泉寺沢（せいせんじさわ）　土石流対策事業

よくわかる公共事業

事業継続中

どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

砂防堰堤をつくります

地元の声

・大雨の時は山から水と土砂が流れ出てくるので不安だ。（地元住民）
・近年の大雨で我が家も被害を受けないか心配だ。（地元住民）

事業の概要

■ 事業箇所：下仁田町下仁田
■ 事業内容：砂防堰堤 1基
■ 事業期間：令和2年度～

事業前

◆ 渓流が荒廃しており、大雨等により土石流や流木が発生するおそれがあります。

事業前の状況

成果を示す項目	実施前
被害を受けるおそれのある人家	7戸
被害を受けるおそれのある重要施設等	1施設（デイハウスひだまり）
被害を受けるおそれのある重要交通網	2箇所（国道254号、上信電鉄）

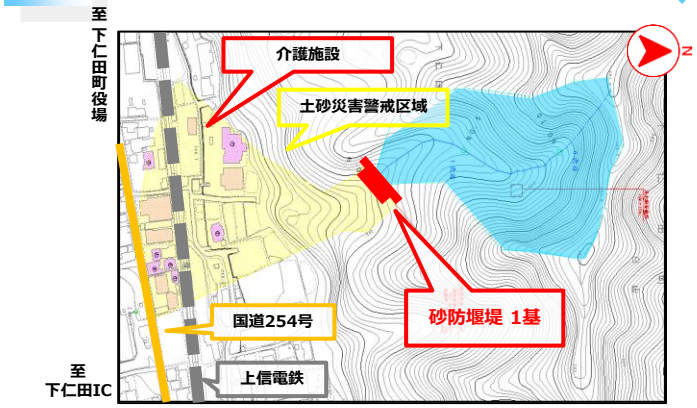
事業後

◆ 砂防堰堤の整備により、大雨等による土石流や流木の被害のリスクを軽減します。

事業後のイメージ

実施後（目標）
0戸
0施設
0箇所

事業の進捗状況（令和7年3月末現在）



今、何をしているか

令和7年度は管理用道路工事を推進します。

砂防堰堤計画位置

事業のすすみ具合　事業開始 ●――――●　事業完了